

キャラクター名  プレイヤー名

シンドローム	ブラム=ストーカー ノイマン	ワークス	UGNチルドレンC	カヴァー	掃除屋
オプション		年齢	24	性別	女
覚醒	無知	衝動	殺戮	初期侵食率	41 %
出自		経験		邂逅	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	27
肉体	1	0	0			1	行動値	9
感覚	2	0	0			2	(非装備時)	9
精神	4	1	0			5	戦闘移動	14
社会	1	0	0			1	全力移動	28

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			RC	6		交渉		
回避	1		知覚			意志	1		調達	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:	UGN	1
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
Rコントローラー		0				<RC>ダイス+5/シナリオ3回/侵蝕率+5
[-59]		0				
[100]		0				
		0				

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品		合計装甲:	0	合計回避:	0
ロイス					
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費	
ブレイヴボーイ	P 執着	N 食傷			
正義の味方	P 幸福感	N 嫌気			
秘密兵器: Rコントローラー	P 好意	N 恥辱			
口べちゃん	P 尊敬	N 恐怖			
まりあ	P 友情	N 嫉妬			
弾丸	P 好奇心	N 嫉妬			
槇島	P 同情	N 憎悪			
最大財産P:	4	残り財産P:			

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果:	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果:	コスト分のHPで復活							
CR:ブラム	3	2	メジャー	-	-	-	-	
効果:	C値-LV							
赤色の従者	1	5	メジャー	至近	自身	自動	-	
効果:	HP[LV*5+10]/全能力値3/本体のダイス-3							
血の戦馬	1	3	セットアップ	至近	自身	自動	-	
効果:	<従者専用エフェクト>が使用可能/従者は死ぬ							
闇夜の呪い	5	2	メジャー	至近	範囲(選択)	RC	従者専用	
効果:	<従者専用エフェクト>攻撃力+[LV*5]							
血の絆	2	3	メジャー	至近	自身	自動	-	
効果:	*<赤色の従者>/従者はシナリオの最後まで存在する							
コウモリの羽根	1	-	常時	至近	自身	自動	従者専用	
効果:	<従者専用エフェクト>/飛行状態/基本侵蝕率+3							
ラストアクション	1	5	オート	至近	自身	自動	100	
効果:	戦闘不能時にメインプロセスを行なう							
裸の王様	1	-	常時	-	-	自動	-	
効果:	LV*10体の取り巻きと一緒に							
瀉血	★	-	常時	至近	自身	-	-	
効果:	おええ...							
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								

Ballet Amulet / PC3  
 三白眼とツインテールの女。目つきは悪いし背は大きい。喫煙者。  
 C/Sの営業終了時間にモップ持参で出勤し、店の掃除を行なう掃除屋として生活している。  
 住処がないため掃除の後に店に居座り、リーダーの恩情で朝まで過ごすこともしばしば。  
 性格はネガティブな方向の楽観主義でノリは悪くない。生活能力はない。孤独や寂しさは苦手。  
 表立って口にはしないもののメンバーのことは大好き。信頼しているし感謝している。  
 口癖は「まあ辛けりゃ死にゃいいんで」「こんな惨めも死ぬまでの辛抱」  
 常に数頭のゴウモリチーム「リリアック」と行動している。イメージは悪の組織の女幹部。

攻撃は単純。瀉血から怪物を生み、合体。弾け飛ばす。  
 その際、手首に装着したスワロウ・プレスレット(Rコントローラー)にタッチする。  
 「いやほらあたし悪の幹部だし、やっぱ一回爆発しとかないとじゃん」  
 「そんで一回爆発したあー!と思ったら巨大化して、もっかい爆発するのが悪の幹部でしょ」  
 「その後?わからん……悪の幹部がエンディングの後どうなってるかなんて誰も知らないし」

彼女が覚醒めたのはまだ幼い頃。  
 幼稚園のテレビに映し出された可愛い正義の味方。  
 怪物を倒して、恋愛をして、キラキラしていて、華やかで……。  
 その姿に憧れた幼いつばめは「正義の味方ごっこ」をするのが好きだった。  
 やがて彼女はテレビの中のヒロイン/ヒーローから、自分の中の正義の味方を描き出す。  
 画用紙にクレヨンでめいっばい描くのは、ハートとお花が飛ぶ、正義の味方の「つばめ」だった。  
 テレビを見て胸を躍らせた仲良しのともだちと一緒に、自分だけの正義の味方を夢想して遊ぶのが常だった。